



令和8年5月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和8年5月26日(火)
午前11時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 創作こけしギャラリーで渋川市が誇る創作こけし作家の企画展を開催します
(資料1)
- 2 「1000人ROCK FES. GUNMA 2026」が開催されます (資料2)
- 3 遊んで、学んで、楽しく交流「シニアeスポーツイベント」を開催します
(資料3)
- 4 令和8年度の新規事業「男性のアクティブシニア講座」を開催します (資料4)
- 5 パラアスリートら講師とともに子どもたちが多様性や共生社会について学ぶ
対面版「あすチャレ!ジュニアアカデミー」を初開催します (資料5)
- 6 こどもの「らしさ」を大切にするセミナー
～アンコンシャス・バイアスに気づいて広がる可能性～ (資料6)
- 7 しぶかわ推し第2弾 (ビュースポット (お薦めの絶景)) で
初めての「しぶかわ推し」が誕生しました (資料7)

その他資料提供

- ・渋川市男女共同参画審議会委員を公募します (資料8)
- ・令和8年～10年の環境審議会委員を公募します (資料9)
- ・共催展「第23回渋川市民美術展」が開催されます (資料10)
- ・ゴールデンウィーク中の伊香保温泉の状況をお知らせします (資料11)
- ・ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします (資料12)

○次回開催予定

日時：令和8年6月8日(月) 午後1時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月25日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	総合政策課
	終了後	第2回懸案事項検討会議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:30	群馬県史跡整備市町村協議会総会	館林市文化会館	文化財保護課
5月26日(火)	11:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課
	13:30	北群渋川農業協同組合第32回通常総代会	渋川市民会館	農林課
	15:00	群馬県市長会議	群馬県市町村会館	秘書課
	18:00	渋川伊香保温泉観光協会・伊香保旅館協同組合合同役員懇親会	いかほ秀水園	観光課
	18:00	渋川地区地域安全活動推進協議会意見交換会	ホワイトパーク	危機管理課
5月27日(水)	9:30	渋川市防災会議	市役所本庁舎	危機管理課
	14:00	渋川市文化協会総会	古巻公民館	生涯学習課
5月28日(木)	10:00	渋川市固定資産評価審査委員会定例会	市役所本庁舎	総務課
	16:30	渋川地区物産振興協会通常総会	ホワイトパーク	観光課
	18:00	渋川警察署管内市町村交通対策協議会連合会総会	市役所本庁舎	危機管理課
5月29日(金)	10:00	広域組合議会5月臨時会	勤労福祉センター	広域組合
	終了後	広域組合議員全員協議会	勤労福祉センター	広域組合
	13:30	渋川市まちづくり財団評議員会	渋川市民会館	総合政策課
	17:30	渋川市自治会連合会行政懇談会	ホワイトパーク	市民協働推進課
5月30日(土)	11:30	1000人ROCK FES.GUNMA2026(14:00～演奏開始)	伊香保グリーン牧場	商工課
5月31日(日)	10:30	こどもまつり開会式	北橋行政センター	こども課
6月1日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	総合政策課
	11:30	笑って子育てロリポップ10周年記念写真展オープニングセレモニー	市役所本庁舎	社会福祉課
	14:00	渋川地域自立支援協議会全体会	市役所本庁舎	社会福祉課
	15:00	予算要望に係る回答書の提出	市役所本庁舎	財政課

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
6月1日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	総合政策課
	11:30	笑って子育てロリポップ10周年記念写真展オープニングセレモニー	市役所本庁舎	社会福祉課
6月1日(月)	14:00	渋川地域自立支援協議会全体会	市役所本庁舎	社会福祉課
	15:00	予算要望に係る回答書の提出	市役所本庁舎	財政課
6月2日(火)	13:30	群馬県治山林道協会総会	群馬会館	農林課
	15:30	群馬県特用林産振興会総会	自由民主党群馬県支部 連合会	農林課
6月3日(水)				
6月4日(木)	8:45	広域組合 代表監査への辞令交付式	市役所本庁舎	広域組合
	16:30	原水爆禁止2026年国民平和大行進	市役所第二庁舎	市民協働推進課
6月5日(金)	13:00	企業版ふるさと納税に対する感謝状の贈呈	市役所本庁舎	広報課
	15:00	(公社)渋川シルバー人材センター定時総会	子持公民館	高齢福祉課
6月6日(土)				
	19:30	ほたる祭り(鑑賞会)	石原西前堤下休耕田	環境課
6月7日(日)	13:00	第23回渋川北群馬母親大会	中央公民館	こども課
6月8日(月)	8:30	庁議	市役所本庁舎	総合政策課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報課

資料1

創作こけしギャラリーで 渋川市が誇る創作こけし作家の企画展を開催します

渋川駅前プラザ2階の「創作こけしギャラリー」で、渋川こけし人形会の作家による企画展を開催します。

この企画展は、1カ月ごとに展示する作家の作品を入れ替え、様々な作家の作品を見ることができます。

1 概要

渋川市は、令和元年度に渋川駅前プラザの2階に「創作こけしギャラリー」を開設し、渋川こけし人形会と連携しながら、創作こけし産業の周知や創作こけし作家の紹介を市内外に実施しています。創作こけしのさらなる魅力発信のため、同ギャラリーにおいて、作家個人の作品や個性に注目した企画展を開催します。

2 企画展名 しぶかわが誇る伝統工芸 ～創作こけし作家の世界展～

3 日時 令和8年6月1日(月)～令和9年3月31日(水) 午前9時～午後7時

4 会場 渋川駅前プラザ2階「創作こけしギャラリー」(渋川市渋川1832-27)

5 企画展内容

(1) 創作こけし作家に注目した展示

渋川市の伝統産業である創作こけしは、伝統こけしにはない形や彩色、表現手法がとられており、自由自在であることが特徴で、創作する作家ごとに独自の作品、世界観が生み出されます。今回の展示では、そのような創作こけし独特の自由で多様な世界を味わっていただくため、作成されたこけしだけではなく、作成した作家についても御紹介しながら作品を展示します。

なお、現在行われている様々な作家の作品を鑑賞できる一般展示も、継続して実施します。

(2) 展示作家

- ・6月＝田村 千栄 (たむら ちえ)
- ・7月＝小河原 晃 (おがわら あきら)
- ・8月＝戸鹿野 美和 (とがの みわ)
- ・9月＝オオノ ユウヤ (おおの ゆうや)
- ・10月＝阪口 壮汰 (さかぐち そうた)
- ・11月＝石曾根 信行 (いしぞね のぶゆき)、
石曾根 八千代 (いしぞね やちよ)
- ・12月＝岡本 弘行 (おかもと ひろゆき)
- ・1月＝五十嵐 祐介 (いがらし ゆうすけ)
- ・2月＝岡本 灯偉 (おかもと とうい)
- ・3月＝菱山 由加理 (ひしやま ゆかり)

6 入場料 無料

7 記者会見出席者

渋川こけし人形会 会長 藤川 和美（ふじかわ かずみ）さん

参考

1 創作こけしとは

昭和20年代に群馬県で誕生し、自由自在な造形を特徴としています。渋川市は、創作こけし産地の中心地の一つとして、数多くの創作こけし作家が活躍しています。

2 渋川こけし人形会とは

渋川市、吉岡町、榛東村のこけし作家及び木地師で構成する団体。「全国創作こけし美術展 in 渋川」や各種行事等への参加協力、会員間の情報交換及びこけし業界の発展に寄与することを目的に平成18年7月に設立されました。

地場産業の活性化と地域ブランドの向上を目的として、創作こけし産業の継続と発展に資することに関して連携協力するため、渋川市と渋川こけし人形会とで協力協定を締結しました。

3 令和7年度企画展実績

(1) 期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

(2) 展示作家

- ・4月＝加藤 龍雄（かとう たつお）
- ・5月＝青木 蓼華（あおき りょうか）
- ・6月＝藤川 正衛（ふじかわ まさえ）
- ・7月＝岡本 有司（おかもと ゆうじ）
- ・8月＝田村 昇（たむら のぼる）
- ・9月＝藤川 和美（ふじかわ かずみ）
- ・10月＝沖 泰宣（おき やすのぶ）
- ・11月＝沖 いづみ（おき いづみ）
- ・12月＝藤川 衛一（ふじかわ えいいち）
- ・1月＝岡本 義弘（おかもと よしひろ）
- ・2月＝田中 重巳（たなか しげみ）
- ・3月＝小川 廣大（おがわ こうだい）、平野 風紗（ひらの なぎさ）

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：商工課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工振興係長 保科 陽介（内線4895）

資料2

「1000人ROCK FES. GUNMA 2026」が開催されます

地域のにぎわい創出と交流人口の拡大を目的として、全国から約1,000人のロックファンを集めて、一斉に同じ楽曲を演奏する「1000人ROCK FES. GUNMA 2026」が、5月30日(土)に伊香保グリーン牧場で開催されます。

1 概要

「1000人ROCK FES. GUNMA 2026」は、地域のにぎわいを創出し、交流人口の拡大を図ることを目的として、バンドメンバー約1,000人が、一斉に同じ楽曲を演奏する音楽イベントです。

このイベントは、渋川市の「1000人ROCK FES. GUNMA補助金」の交付を受けて開催されます。

2 日時 令和8年5月30日(土) 午後2時～
※雨天の場合は翌日5月31日(日)に順延します。5月31日も雨天の場合は中止します

3 場所 伊香保グリーン牧場 (渋川市金井2844-1)

4 内容

全国からロックファン約1,000人を集めて、バンドメンバーとして全員で一斉に同じ楽曲を演奏します。

昨年は、約700人の演奏者が参加するとともに、伊香保グリーン牧場の来場者を含めて2,000人を超える観客を集めました。

(1) 演奏人数 (計1,000人)

- ・ボーカル=200人
- ・エレキギター=500人
- ・エレキベース=200人
- ・ドラム=100人

(2) 演奏曲

THEE MICHELLE GUN ELEPHANT (ミッシェル・ガン・エレファント) の「世界の終わり」を課題曲として演奏します。

5 観覧方法

当日、伊香保グリーン牧場に入場した人は、どなたでも自由に演奏の様子を見ることが出来ます。

観覧には、当日の伊香保グリーン牧場の入場料金 (一般=1,800円、こども(3歳～小学生)=900円) が必要です。

※事前に演奏参加チケットを購入した人は、伊香保グリーン牧場の入場料は不要です

6 主催 1000人ROCK実行委員会

7 その他

当日は、駐車場の混雑が予想されます。来場の際は、できる限り公共交通機関を利用してください。

※スマートフォンを使用している人は、自宅から目的地までの路線バスや鉄道の経路検索に便利な専用サービス「GunMa a S」を、ぜひ、利用してください

8 記者会見出席者

1000人ROCK実行委員会 委員長 柄澤 純一郎（からさわ じゅんいちろう）さん

参考

1 1000人ROCK FES. GUNMAとは

1000人ROCK FES. GUNMAは、渋川市で開催している参加型の大型バンド演奏イベントです。バンドメンバーとして約1,000人の参加者を募集し、伊香保グリーン牧場の会場で一斉に同じ楽曲を演奏します。

平成29年に渋川青年会議所の創立50周年記念事業として初めて開催し、令和2年、3年は新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、令和4年からイベントを再開し、今年で8回目の開催を迎えます。

2 過去の実施結果

年度	開催日	来場者数	楽曲
平成29年度	6月3日	4,000人	「B・BLUE/BOØWY」
平成30年度	6月2日	4,000人	「NO. NEW YORK/BOØWY」
令和元年度	6月1日	2,000人	「終わらない歌/THE BLUE HEARTS」
令和2年度	中止	—	「Learn to Fly/Foo Fighters」
令和3年度	中止	—	「TELL ME/hide with Spread Beaver」
令和4年度	10月15日	約700人	「CLOUDY HEART/BOØWY」 「青空/THE BLUE HEARTS」 「HURRY GO ROUND/hide with Spread Beaver」
令和5年度	6月4日	2,000人	「ROCKET DIVE/hide with Spread Beaver」
令和6年度	6月1日	2,000人	「小さな恋のうた/MONGOL800」
令和7年度	6月1日	2,000人	「One Night Carnival/氣志團」

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：商工課（電話0279-22-2596）

課長 山田 量俊（内線4890）

商工振興係長 保科 陽介（内線4895）

資料3

遊んで、学んで、楽しく交流 「シニアeスポーツイベント」を開催します

eスポーツは、ゲームを楽しみながら、社会参加の促進、世代間交流、生きがいの推進等につながるとして注目され、高齢者向けの取組への活用が進んでいます。

そこで、渋川市は、令和7年度に引き続き、シニアeスポーツイベントを、6月4日(木)に開催します。

1 概要

渋川市は、高齢者が健康づくりや介護予防に関心を持ち、できるだけ早期から予防行動を実践していただけるよう、様々なフレイル予防事業を行っています。しかし、シニア世代の生活様式の多様化への働きかけが不十分なこと、参加者の固定化や男性参加者が少ないことが課題となっています。

令和7年度にも同様のシニアeスポーツイベントを実施したところ、男性参加者の割合の増加やこれまで渋川市の介護予防事業に参加したことがない人の参加など一定の成果が得られました。

そこで、さらに多くの人に、より気軽に、介護予防や健康づくりに関心を持っていただけるよう、また、地域の通いの場等への社会参加につながる人を増やしていけるよう、令和7年度に引き続き、フレイル予防の啓発と合わせてシニアeスポーツイベントを実施します。なお、当該イベント後に、男性が介護予防に継続して取り組んでいただくための介護予防講座を開催します。

2. 日 時 令和8年6月4日(木) 午後0時30分～午後3時30分

3. 場 所 渋川市民会館(渋川市渋川2795)

4 内 容

(1) eスポーツ体験及び大会

「太鼓の達人ドンダフルフェスティバル」、『グランツーリスモ7』を実施し、eスポーツ体験を行います。新たに『グランツーリスモ7』については、大会として上位3人に表彰及び景品授与を行います。

(2) 元気度チェック

血管年齢測定、ベジチェック、体組成測定等を行います。

(3) 啓発コーナー

熱中症・フレイル予防のほか、新たに、お薬なんでも相談、お口の健康維持、健康レシピの紹介をします。

(4) 脳トレ体験

脳を活性化する運動やゲームを体験できます。

5 対象者 65歳以上の渋川市民

6 参加費 無料

7 申込方法 申込不要

8 周知方法

広報しぶかわ5月号及びホームページへの掲載、市公式LINEによる配信、チラシの配布などにより周知します。

9 協力団体等

- (1) 住友生命保険相互会社、明治安田生命保険相互会社、大塚製薬株式会社
(包括連携協定事業所)
- (2) 渋川地域リハビリテーション広域支援センター、高崎健康福祉大学
- (3) 群馬県歯科衛生士会
- (4) 渋川市ヘルスマイト

参考

令和7年度実施状況

- (1) 日時 令和7年8月28日 午前10時～午後1時
- (2) 場所 渋川市民会館
- (3) 参加者数 95人

【内訳】

- ・男性18人 (18.9%)、女性77人 (81.1%)
- ・95人中、前期高齢者は44人 (46.3%)
- ・前期高齢者44人中、令和7年度の渋川市介護予防事業に参加していない人は27人 (61.4%)

■問い合わせ先

福祉部 部長 照井 智子 (内線1200)

担当：介護保険課 (電話0279-22-2116)

課長 小渕 正子 (内線1230)

健康寿命推進係長 中川 有希 (内線1233)

令和8年度

シニアのための



事前申込
不要

eスポーツイベント



令和8年 6月4日(木)

来場者
プレゼントあり
なくなり次第終了

時間 12:30～15:30 (最終受付 15:00まで)

会場 渋川市民会館 **対象** 65歳以上の渋川市民

【会場アクセス】★経路検索には、スマートフォン専用サービス「GunMaaS」が便利です
バス: 渋川駅～渋川スカイランドパーク～伊香保温泉線(関越交通(株))「市民会館前」下車
渋川温泉～渋川駅～渋川スカイランドパーク線(渋川タウンバス/日本中央(株))「市民会館前」下車
電車: JR上越線「渋川駅」から徒歩約20分

eスポーツ体験&大会

♪ みんなと楽しく交流



専用の太鼓とバチを使った
和太鼓リズムゲーム

ハンドルを用いた
リアルドライビングシミュレーター



Taiko no Tatsujin™Series & ©BNEI



Gran Turismo 7: TM & (c)2026 Sony Interactive Entertainment Inc. Developed by Polyphony Digital Inc.

体験のみ★

大会実施!

※大会上位3名には、
【渋ペイカード2000円、1500円、1000円】をプレゼント!!

※大会の参加者は15時までにプレイできた人が対象です。
体験のみでも参加可能です。



他にも各種測定コーナーや脳トレ体験など、ブース多数!!

詳細は裏面をチェック! =>>

イベント内容

コーナー名	内 容
eスポーツ 体験&大会	★太鼓の達人  ★グランツーリスモ7 
元気度 チェック	体組成測定 (渋川地域リハビリテーション 広域支援センター) 
	AGESチェッカー (明治安田生命)
	ベジチェック  (明治安田生命)
	血管年齢測定  (住友生命)
啓 発 コーナー	熱中症・フレイル予防  (大塚製薬(株))
	お薬なんでも相談  (高崎健康福祉大学)
	お口の健康  (群馬県歯科衛生士会)
	健康レシピ紹介  (渋川市ヘルスマイト)
	市介護予防事業紹介 
脳トレ体験 コーナー	脳活性化運動プログラム体験 
	脳トレゲーム体験! 

※諸事情により、内容の一部が変更となる場合があります。また、混雑状況により、希望される測定や体験ができない可能性があります。あらかじめご了承ください。

問合せ先 渋川市役所 介護保険課 ☎ 0279-22-2116

資料4

令和8年度の新規事業 「男性のアクティブシニア講座」を開催します

渋川市は、令和8年度の新たな取り組みとして、「男性のアクティブシニア講座」を開催します。

男性が自身の体やフレイル（虚弱）度を知る機会、介護予防や健康づくりへの関心を高め、自分に合った健康行動を見つけてもらうことを目的に4日間の講座を実施します。また、eスポーツ交流会を同時開催します。

1 概要

渋川市の様々な介護予防事業において、男性参加者が少ないことが課題となっています。その理由として、高齢者の生活様式の変化への対応が不十分なこと、また市の介護予防事業の参加者は女性が9割近くを占めており、男性が参加しにくいとの声を聞くことがあります。

介護予防に関心を持つきっかけづくりの場として、令和7年度にシニアeスポーツイベントを実施したところ、他の事業では1割程度の男性参加者の割合が2割程度に増加し、eスポーツが新たに介護予防や健康づくりに興味関心を持ってもらう機会のひとつになったと考えます。

そこで、4日間の男性向け講座を開催し、うち1日は、参加者同士の交流促進を目的に講座の参加者を対象としたeスポーツ交流会を同時開催します。

2 日時・内容

日 程	時 間	内 容
令和8年7月9日(木)	午後1時45分 ～3時	食生活に関する講話、運動
令和8年7月23日(木)		体力測定
令和8年8月6日(木)		脳トレゲーム体験、軽スポーツ eスポーツ交流会を同時開催
令和8年8月20日(木)		出前講座「しぶかわ文化財めぐり」、 脳を活性化する運動

3 会 場 子持公民館 3階ホール（渋川市吹屋380-1）

4 対 象 者 65歳以上の男性

5 参 加 費 無料

6 定 員 20人（定員を超えた場合、全4回参加できる人を優先して抽選）

7 申込方法 電話または専用申込みフォームで介護保険課（0279-22-2116）へ

8 申込期間 令和8年6月1日(月)～22日(月)

9 周知方法

広報しぶかわ6月号及びホームページに掲載するほか、市公式LINEの配信、チラシの配布などにより周知します。また、令和8年6月4日(木)に開催するシニアeスポーツイベントと連動し、当該イベントに参加した男性に対して、継続して介護予防に取り組んでいただけるよう本講座の参加を促します。

■問い合わせ先

福祉部 部長 照井 智子（内線1200）


担当：介護保険課（電話0279-22-2116）

課長 小淵 正子（内線1230）

健康寿命推進係長 中川 有希（内線1233）

男性の アクティブシニア講座

男性限定の講座を初開講！！動ける身体や冴える脳を維持するためのメンテナンス力を鍛えませんか？あなたに合った専門職からのアドバイス付きです。ぜひ、ご参加ください！

日程	内容	担当者
7月9日 (木)	◆必見！男性の食事戦略 ◆「動ける身体」を維持するトレーニング	<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士 ・健康運動指導士 ・理学療法士 ・文化財保護課職員 ・保健師 等
7月23日 (木)	◆体力測定で知る！あなたの身体 	
8月6日 (木)	◆気軽に楽しく脳トレ・軽スポーツ体験 ほか	
8月20日 (木)	◆出前講座「歴史探訪 しぶかわ文化財めぐり」 ◆コグニサイズで脳と身体を同時攻略！	

参加費
無料

※実施内容や担当者は変更となる可能性があります

講座参加者限定！同時開催！！

8月6日（木）eスポーツ交流会

ハンドルを用いたリアルドライビングシミュレーターでサーキット場を走ってみませんか？（参加費：無料）
『グランツーリスモ7』（PS5® / PS4® 用）使用



Gran Turismo 7: TM & (c)2026 Sony Interactive Entertainment Inc. Developed by Polyphony Digital Inc.

- ✦ 時間：13:45～15:00（受付：13:30～）
- ✦ 会場：子持公民館 3階 ホール（裏面の地図参照）
- ✦ 対象者：市内在住の65歳以上の男性
- ✦ 定員：20名（定員を超えた場合は、全4回参加できる人を優先して抽選）
- ✦ 申込期間：6月1日（月）～6月22日（月）



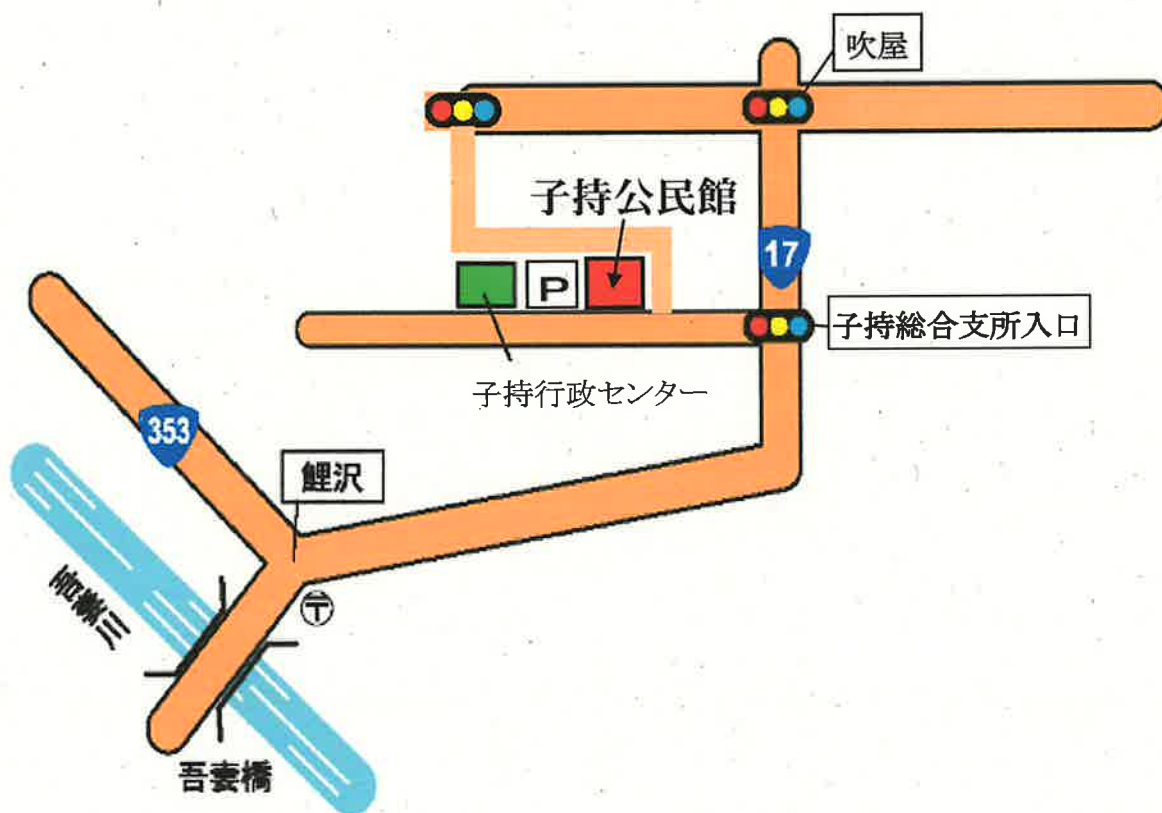
- ✦ 申込方法：① 電話
② 専用フォーム

申込はこちらから → →



問合せ・申込先： 渋川市役所 介護保険課 ☎22 - 2116

子持公民館へのアクセス



住所：〒377-0203 群馬県渋川市吹屋380番地1

電話：0279-22-7780

パラアスリートら講師とともに 子どもたちが多様性や共生社会について学ぶ 対面版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を初開催します

渋川市は、誰もが安心して自分らしく暮らし、年齢や立場を問わず地域で活躍し続けられる社会の実現に向けて、パラアスリートら講師と児童が同じ空間で活動し、多様性や共生社会について「遊び」とおして体験的に学ぶ、対面版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を実施します。

今回の開催は、群馬県が今年度から新たに開始した、「パラスポーツ普及加速化事業」を活用して実施するもので、同事業の県内第1校目の開催となります。

1 概 要

渋川市は、共生社会の実現に向けた機運の醸成を図るため、令和3年度から、公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンターが提供する、オンライン版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を実施してきました。

令和7年度まではオンライン版のみを実施してきましたが、今年度は、これまでの取り組みをさらに深め、より体験的な学びにつなげるため、渋川市として初めて、同センターが提供する対面版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を実施します。

対面版では、パラアスリートら講師と対話しながら、「知る」「考える」「体験する」のステップで、障害や多様性について自分事として考え、他者を受け入れる姿勢や思いやりの心を育みます。

また、今回の実施は、群馬県が令和8年度から新たに開始した「パラスポーツ普及加速化事業」を活用するもので、渋川西小学校での開催が、県内における同事業の第1校目となります。

2 内 容

「あすチャレ！ジュニアアカデミー」は、パラアスリートら講師とともに、多様性や支え合いについて学ぶワークショップ型授業です。

対面版では、講師の経験談を聞くだけでなく、児童が講師と一緒に楽しく遊ぶためのルールを考え、実際に体験します。その過程で、障害のある人とない人が共に過ごすためにどんな工夫ができるかについて、言葉だけでなく実体験を通じて学びます。

授業の最後には、児童一人一人が、授業で得た気づきをもとに、明日から自分にできる行動を考え、「あすチャレ！宣言」としてまとめます。

3 日 時 令和8年6月5日(金) 午後1時50分～3時25分

4 開催場所 渋川市立渋川西小学校体育館

5 対 象 第4学年、第5学年、第6学年(計52人)

6 講 師

馬島 誠(まじま まこと)さん

元パラパワーリフティング/パラアイスホッケー選手

障害特性：肢体障害、車いす利用

7 実施方法

対面形式によるワークショップ型授業（所要時間：90分）

8 群馬県との連携について

今回の対面版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」は、群馬県地域創生部スポーツ振興課が令和8年度から新たに実施する「パラスポーツ普及加速化事業」を活用して実施します。

同事業は、パラスポーツの普及を通じた共生社会の実現を推進するため、県内小学校及び義務教育学校を対象に、パラアスリートら講師と共生社会を学ぶワークショップ型授業を実施するもので、実施に係る講師派遣費用等は、群馬県が負担します。

群馬県では、令和8年度から3カ年で県内小学校及び義務教育学校への普及を進めることを想定しており、令和8年度は希望制により100校程度の実施を予定しています。今回の渋川西小学校での開催は、同事業の県内第1校目の実施となります。

渋川市は、県と連携し、本事業の実施内容を広く発信することで、児童の学びを学校内にとどめず、家庭や地域に広げるとともに、県内各地域における事業の活用促進にもつなげていきたいと考えています。

9 今後の予定

令和8年度は、今回の渋川西小学校を含め、渋川市内小学校において対面版3校、オンライン版5校での実施を予定しています。

10 取材について

取材を希望する場合は、6月4日(木)までに総合政策部総合政策課未来政策係へ連絡をしてください。

参考

1 講師 馬島 誠 さんについて

大学時代のアルバイト中の事故により車いすユーザーとなる。

パラアイスホッケー選手としてパラリンピック2大会に出場し、バンクーバー2010冬季パラリンピックでは銀メダルを獲得。冬と夏の競技を経験し、障害のある人となりの両方の視点をもつバランス感覚が魅力。共生社会とは何か、障害とは何かを「他喜力」の視点から分かりやすく伝える。

馬島氏はこれまでに、渋川市におけるオンライン版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」の講師を10回務めている。

【競技実績】

- ・2006年／パラアイスホッケー
トリノ2006冬季パラリンピック 5位
- ・2010年／パラアイスホッケー
バンクーバー2010冬季パラリンピック 銀メダル
- ・2018年／パラパワーリフティング
インドネシア2018アジアパラ競技大会 97kg級 7位：記録155kg
- ・2019年／パラパワーリフティング
第19回全日本パラパワーリフティング国際招待選手権大会
97kg級 優勝：記録160kg

2 オンライン版「あすチャレ！ジュニアアカデミー」開催実績

- ・令和3年度＝6校／414人
- ・令和4年度＝7校／317人
- ・令和5年度＝7校／303人
- ・令和6年度＝5校／204人
- ・令和7年度＝5校／179人

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来政策係長 齋藤 大輔（内線2423）

群馬県パラスポーツ普及加速化事業

募集案内(実施要項)

1. 趣旨

- ・パラスポーツは、スポーツとしての魅力はもちろんのこと、多様性を尊重し、お互いを認め合うことやチャレンジすることの大切さなど、様々な気づきや学びを与えてくれるものです。
- ・県スポーツ振興課では、現在、パラスポーツの普及を通じた、共生社会の実現を推進しており、令和8年度からは、こうした取組を加速させるべく、県内小学校及び義務教育学校に向け、普及プログラムを実施していきます。
- ・子どもたちが当該プログラムで得た知識や気づき等が大人や地域に広く浸透する「リバーズ・エデュケーション（逆向きの教育）」により、地域社会全体にパラスポーツの価値や魅力が伝わり、もって県内全域におけるパラスポーツの普及・定着を目指していきます。

2. 提供プログラム

本事業は、日本財団パラスポーツサポートセンター（以下「受託事業者」という）が提供するプログラム「**あすチャレ！ジュニアアカデミー**」を活用します。

（なお、**本事業は県内小学校及び義務教育学校(前期課程)を対象**としています）

3. 内容

パラアスリートら講師と共生社会を学ぶワークショップ型授業「あすチャレ！ジュニアアカデミー」

障がいとは何かを「知って」「考えて」「やってみる」ことで子どもたちが主体的に深く考えられる授業。

パラアスリート講師らとの対話から新しい視点に気づき、試行錯誤をするプロセスを経験することで、共生社会への一歩が踏み出せる 90 分。



知る

講師のパラスポーツとの出会い、経験談を通じて、講師が大切にしているメッセージをお伝えします。また各講師ならではの視点からパラスポーツの魅力についてお届けします。

考える

グループごとに分かれ、どうすれば講師と一緒に遊べるか、工夫やルールを考えます。ポイントは、児童生徒も講師もみんなが楽しく遊ぶこと！



体験する

実際にやってみた後に、ルールを考えたグループ、見ていたグループからそれぞれ感想や、もっと工夫できることなどを発表し合います。全員が試行錯誤のプロセスを体験できる時間です。



あすチャレ！ジュニアアカデミー公式サイト

(<https://www.parasapo.tokyo/asuchalle/jracademy/>)

- (1) 所要時間 90分(別途5分程度の休憩時間が必要)
- (2) 対象学年 小学校4年生以上を推奨(当該学年以外の受講も可能)
- (3) 定員 ~100人程度(受講人数が100人を大きく超える場合には、別途相談のこと)
- (4) 受講形式 **対面形式**
- (5) 実施回数 1校につき1回
- (6) 受講費用 **無料**
(講師の派遣費用や教材費用等プログラム実施にかかる経費は県スポーツ振興課にて負担)
- (7) 実施校数 100校/年
(令和8年度より3か年で県内すべての小学校及び義務教育学校での実施を想定)
- (8) 実施会場 体育館
(実施1時間前から会場確保が必要。体育館が使用できない場合には別途相談のこと)
- (9) 講師 パラスリートら講師1名
(各講師情報は以下URLを参照のこと。なお、講師指名などは不可)
<https://www.parasapo.tokyo/asuchalle/jracademy/instructors/>
- (10) その他
 - ・ 本事業は希望制となりますのでご注意ください。
 - ・ 年間実施校数(100校)に達した場合には、受付を終了いたします。



4. 申込方法(令和8年度希望のみ)

別紙「**学校情報詳細シート**」に必要事項をご記入の上、以下のURLより同シートを県スポーツ振興課にご提出ください **(応募期限：令和9年2月12日(金))** ※先着順



■応募フォーム <https://logoform.jp/form/9cfD/1479271>

5. 実施までの流れ

~2月中旬	【希望校】応募(~2/12)
応募直後	【県】希望校より提出された「学校情報詳細シート」を受託事業者へ提供 【希望校】県から希望校へ受付完了の連絡
実施希望 1か月前まで	【受託事業者】実施校に対し、実施日時・講師の確定連絡
実施 2週間前まで	【実施校】受託事業者との打ち合わせ(実施日の2週間前まで) ※授業の実施にあたり、学校にある用具等をお借りする場合があります。

6. 問い合わせ先

群馬県スポーツ振興課パラスポーツ係(担当 片貝・小出)

電話：027-898-3549

メールアドレス：kata-tomo@pref.gunma.lg.jp / koide-tadashi@pref.gunma.lg.jp

資料6

こどもの「らしさ」を大切にできるセミナー ～アンコンシャス・バイアスに気づいて広がる可能性～ を開催します

渋川市は、男女共同参画週間（6月23日～29日）に合わせて、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる社会の実現に向けて、身近な「子育て」をテーマに、アンコンシャス・バイアスに気づき、理解を深めるためのセミナーを開催します。

1 アンコンシャス・バイアスとは

アンコンシャス・バイアスは、「無意識の思い込み」などとも呼ばれ、自分では気づかない「思い込み」や「偏ったものの見方」を指し、性別、年齢、職業、家庭環境など様々な場面で無意識に形成されます。

日常生活や職場、地域の中で、この無意識の思い込みが意思決定や人間関係に影響を及ぼし、組織の活性化や地域社会の多様性を阻む要因となります。

2 概要

急速な人口減少や少子高齢化が進む中、持続可能な地域社会の形成に向けては、多様な人材が活躍できる環境づくりが重要となっています。その中で、性別等によるアンコンシャス・バイアスは、個人の能力発揮や意思決定への参画機会に影響を及ぼし、固定的な役割分担意識や選択機会の偏りにつながる要因の一つとされています。

このため、渋川市は、全国的に男女共同参画について関心が高まる「男女共同参画週間」（6月23日～29日）に合わせてセミナーを開催し、身近な「子育て」をテーマとして、家庭や地域におけるアンコンシャス・バイアスの影響について考える機会を創出します。

アンコンシャス・バイアスへの理解を深めることで、「男の子だから」「女の子だから」「親だから」といった無意識の決めつけに気づき、日々の声掛けや役割分担、子どもとの関わり方を見つめ直す機会を提供し、こうした身近な関わり方の見直しを通じて、子どもも大人も性別等にとらわれず自分らしくいられる家庭や地域づくりへとつなげます。

3 日 時 令和8年6月27日(土) 午後2時～4時

4 会 場 渋川市子育て支援総合センター（群馬県渋川市渋川1338-4）
多目的ホール

5 内 容

アンコンシャス・バイアスとは何かを知るとともに、生活の中の判断や言動にひそむ無意識の思い込みについて、身近な具体例を通して学びます。

また、講師や参加者同士の意見交換を交えながら、アンコンシャス・バイアスへの気づきと対処について理解を深めます。

一人一人が生き生きと活躍できる社会づくりの観点から、子ども一人一人の「らしさ」を大切にできる視点や、子どもも大人も自分らしくいられる関わり方を考え、日々の声掛けや関わり方に役立てるものです。

- 6 講 師 一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所
認定トレーナー 平田 園 (ひらた その) 氏
- 7 対 象 子育てに関心のある人
- 8 定 員 30人 (先着順)
- 9 参 加 料 無料

10 申込方法

- (1) 氏名、年齢、住所、電話番号を、電話 (0279-25-8419)、
またはメール (mirai@city.shibukawa.gunma.jp) で総合政策課へ
(2) 市ホームページの専用応募フォームからの申し込み
※市ホームページはこちら▶



- 11 申込期間 令和8年6月8日(月)~26日(金)
※託児などの申し込みは、6月19日(金)まで

12 取材に当たってのお願い

講師の所属するアンコンシャスバイアス研究所から、撮影の時間帯やスライドの内容に関して、一部配慮をお願いしたいとの相談を受けています。取材を希望される場合は、前日までに総合政策部総合政策課未来政策係へ連絡してください。

13 その他

託児(8名程度)を希望する場合は、令和8年6月19日(金)までに申し込みください。その他、車椅子、移動の介助、手話通訳等を希望する人は、事前に相談してください。

参考

1 男女共同参画週間について

内閣府は、6月23日~29日を「男女共同参画週間」と定め、男女共同参画社会基本法の目的と基本理念に関する国民の理解を深めるため、全国的に啓発活動を実施しています。

2 講師 平田 園 氏について

- (1) 所 属 : (一社) アンコンシャスバイアス研究所 認定トレーナー
(2) 経 歴 : 私立高校講師、公立小学校教諭を経て、千葉大学教育学部附属小学校で国語科の研究に従事。その後、千葉大学大学院にて、読書指導について研究し、2012年修士課程修了。2021年には、他自治体教育委員会にて、道徳科(道徳教育・人権教育)及び国語科の指導主事に従事。小学校教諭、教育行政勤務の21年間のキャリアを活かし、2024年より、一人一人がイキイキする社会をめざし、アンコンシャスバイアスをテーマとした登壇を重ねている。

3 渋川市における関連セミナー等の開催実績

(1) 令和5年度 アンコンシャス・バイアス職員研修会

- ・日時 令和6年2月21日 午前10時～11時30分
- ・場所 渋川市役所本庁舎3階 大会議室
- ・講師 (一社) アンコンシャスバイアス研究所 飯島 敬子 氏
- ・参加者 職員28名

(2) 令和6年度 ジェンダー平等に向けた女性の健康支援セミナー

- ・日時 令和7年3月1日 午前10時～正午
- ・場所 渋川市社会福祉センター(渋川ほっとプラザ) 4階大会議室
- ・講師・内容

【第1部 講演(60分)】

講師：群馬大学ダイバーシティ推進センター副センター長 林 はるみ 氏
内容：女性の健康課題に関して、心身に現れる不調の症状やその要因、職場等で講ずるべき配慮など、女性の健康づくりについて理解を深める講座

【第2部 トークセッション(40分)】

スピーカー：林 はるみ 氏、渋川市副市長
内容：多様な人材が活躍する渋川市の未来のために、なぜ今、女性の健康づくりが必要なのか、性別によるアンコンシャス・バイアスや、家庭や職場、地域で求められる女性の健康支援について、トークを通して参加者と男女共同参画の視点や包括的な知識を共有し、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に関して理解の促進を図る

- ・参加者 市民等26名

(3) 令和7年度 アンコンシャス・バイアスセミナー

～“わたしらしさ”と“あなたらしさ”が共にある社会へ～

- ・日時 令和7年6月26日 午後2時～4時
- ・場所 渋川市民会館 小ホール
- ・講師 (一社) アンコンシャスバイアス研究所 一ノ瀬 史子 氏
- ・参加者 75名(市民19名、職員56名)

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡 (内線2410)

担当：総合政策課 (電話0279-25-8419)

課長 小野 篤史 (内線2420)

未来政策係長 齋藤 大輔 (内線2423)



「あなたらしさが、社会のチカラ」



こどもの「らしさ」を 大切に[★]するセミナー

託児
付き
※要予約

～ アンコンシャス・バイアスに気づいて広がる可能性 ～

【6月23日～29日は、男女共同参画週間です】

参加
無料 6.27(土) 14:00-16:00

会場 渋川市子育て支援総合センター
(13:30開場)



こどものやる気や自信は、
日々の声かけや関わり方の積み重ねで育まれます。
このセミナーでは、アンコンシャス・バイアス
(無意識の思い込み)という視点から、
身近な場面をもとに、こどもの可能性が広がる
関わり方を一緒に考えます。小さな気づきが、
こどもの未来を広げる一歩になります。

こどもも大人も、
自分らしくいられるヒントを見つけてみませんか？



講師 平田 園 さん
(一社) アンコンシャスバイアス研究所
認定トレーナー



学校教育にかかわる経験を生かして、一人
ひとりがイキイキする社会を目指し登壇を
重ねている人気の講師です。

お申込み
お問合せ

渋川市役所総合政策部総合政策課
☎0279-25-8419
✉mirai@city.shibukawa.gunma.jp



申込方法等

氏名、年齢、住所、電話番号を電話またはメールでご連絡ください。
右記の二次元コードからもお申込みいただけます。
<申込期間> 令和8年6月8日(月)～26日(金)
<対象・定員> 子育てに関心のある方どなたでも30人(先着順)

お申込み



詳しくはこちら



資料7

しぶかわ推し第2弾（ビュースポット（お薦めの絶景））で初めての「しぶかわ推し」が誕生しました

渋川市は、「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾（メニュー（料理・菓子・加工食品））と第2弾（ビュースポット（お薦めの絶景））を募集しています。
 この度、第2弾で初めてとなる「しぶかわ推し」を、4件認定しました。

1 概要

「しぶかわ推し」は、市内にある地域資源や飲食物等の魅力を、新たな「市の宝」、「市民の誇り」として醸成していく認定制度です。
 現在、第1弾と（料理・菓子・加工食品）、第2弾（ビュースポット）を募集しており、5月11日現在で、第2弾の候補として8件の応募がありました。そのうちの4件が市公式Instagramでの「いいね」を集め、しぶかわ推し認定審査会の審査を経て、「しぶかわ推し」として認定されました。
 今後、認定された「しぶかわ推し」を、市公式Instagramへ投稿したり、市公式YouTubeで配信したりするなど、市の魅力度向上と地域経済の活性化につなげていきます。

2 「しぶかわ推し」第2弾（令和8年4月30日認定）

<p>佛光山法水寺から見える絶景 （佛光山法水寺・伊香保地区）</p>	<p>赤城町長井小川田地内から見上げる 関越自動車道の沼尾橋 （関越自動車道沼尾橋付近・赤城地区）</p>
	
<p>佐久発電所の導水管沿いに咲く桜 （佐久発電所ふれあい公園・北橋地区）</p>	<p>滝のように流れ落ちる、 金蔵寺の巨大なしだれ桜 （天台宗登澤山金蔵寺・渋川地区）</p>
	

参考

1 「しぶかわ推し」認定までの流れ

- (1) 候補の応募
- (2) 市公式ホームページ及びインスタグラムで候補を紹介
- (3) 市公式インスタグラムで「いいね」が50集まった候補を、しぶかわ推し認定審査会で審査
- (4) しぶかわ推し認定審査会の審査基準①～③の全てにおいて、審査員11人の過半数の評価を得たものを市長が「しぶかわ推し」として認定

【審査基準】

- ①市の誇りとして、市内外にPRできるものであるか
- ②市の宝として、市民に愛されていくものであるか
- ③地域の活性化につながるものであるか

2 しぶかわ推し候補・認定数（令和8年5月11日現在）

- (1) 第1弾（メニュー（料理・菓子・加工食品））令和6年6月1日募集開始
応募44品（うち認定42品、候補1品、候補取消1品）
- (2) 第2弾（ビュースポット（絶景））令和8年3月16日募集開始
応募8件（うち認定4件、候補4件）

※しぶかわ推しのホームページはこちらから▶



3 これぞ！しぶかわ推し

「しぶかわ推し」の認定品を紹介するショート動画を、渋川市公式チャンネル（YouTube）で配信しています。

※渋川市公式チャンネル（YouTube）はこちらから▶



■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：広報課（電話0279-22-2182）

課長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 坂本 和馬（内線2416）

渋川市男女共同参画審議会委員を公募します

渋川市は、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の実現について調査・審議を行う渋川市男女共同参画審議会を設置しています。

男女共同参画の推進に当たり、市民の皆さんの意見を取り組みに反映させるため、審議会委員を公募します。

1 概要

渋川市は、「渋川市男女共同参画及び多様性を尊重する社会を推進する条例」に基づき、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の実現に必要とされる事項について、専門的・多角的な視点により調査・審議を行う渋川市男女共同参画審議会を設置しています。

現在の委員の任期満了に当たり、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に向けて、市民の皆さんの意見を取り組みに反映させるため、公募による審議会委員を募集します。

2 委員の職務

年間2回程度開催する「渋川市男女共同参画審議会」に委員として出席し、渋川市の男女共同参画等に関する事項について審議します。

3 委員の構成

審議会は、学識経験者や市民公募委員等12人以内で構成されます。

4 応募資格

応募日現在において、次の条件を全て満たす人

- (1) 渋川市の男女共同参画推進施策に関心のある人
- (2) 渋川市内に居住又は通勤・通学する18歳以上の人

5 募集人数 2人程度（選考あり）

6 任期 令和8年10月1日(木)から2年間

7 会議回数等

- (1) 会議は年間2回程度を予定しています。開催時間は委員が参加しやすいように調整を行います
- (2) 会議日1日につき6,100円を支給します
- (3) 委員の氏名や発言内容を公表することがあります

8 応募方法

所定の申込書（総合政策課又は渋川市ホームページで入手できます）に必要事項を記入の上、志望動機（「男女共同参画」をテーマとして自身の考えをまとめた作文。字数制限なし・様式自由）を添えて、次のいずれかの方法で総合政策課へ提出してください。

- (1) 郵送＝〒377-8501・渋川市石原80
- (2) F A X＝0279-24-6541
- (3) 電子メール＝mirai@city.shibukawa.gunma.jp

9 応募期間 令和8年6月1日(月)～7月31日(金)

10 選考方法

応募時に提出いただいた「志望動機」、「年齢」等を考慮して選考します。
選考結果は応募者全員に文書で通知します。

■問い合わせ先

総合政策部 部長 須田 佳匡（内線2410）

担当：総合政策課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来政策係長 齋藤 大輔（内線2423）

渋川市男女共同参画審議会

委員募集

誰もが自分らしく輝ける地域の未来へ
あなたの経験や気づきを生かしてみませんか？

募集人数	2人程度（選考あり） 年間2回程度開催する「渋川市男女共同参画審議会」に委員として出席し、本市の男女共同参画に関する事項について審議します。
報酬	6,100円／会議日 「渋川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」に基づき、会議日1日につき6,100円を支給します。
任期	R8.10.1～R10.9.30（2年間） 再任は妨げません。
応募資格	・本市の男女共同参画推進施策に関心のある人 ・市内に居住又は通勤・通学する18歳以上の人
応募方法	申込書及び志望動機（字数・様式自由） 上記応募書類を総合政策課へ提出してください。 応募書類は返却しません。



男女共同参画推進に当たり、広く市民の意見を市政に反映させるため、委員を公募します。

男女共同参画審議会とは▼

渋川市男女共同参画審議会は、渋川市男女共同参画計画その他男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に関する基本的かつ総合的な施策及び重要事項の調査・審議を行います。

審議会は、学識経験者や市民公募委員等12人以内で構成されます。

詳しくは、市HPをご覧ください→



応募期限

7/31(金)

渋川市役所本庁舎2階
総合政策部総合政策課

〒377-8501 渋川市石原80番地

電話 0279-25-8419

FAX 0279-24-6541

メール mirai@city.shibukawa.gunma.jp

令和8年～10年の環境審議会委員を公募します

環境審議会は、良好で快適な環境の保全及び創造に関する基本的事項について調査審議する市長の諮問機関です。

渋川市は、環境行政の推進に当たり、市民の皆さんの意見を反映させるため、令和8年～10年の環境審議会の委員を公募します。

1 概要

渋川市は、市民の皆さんの健康で安全かつ文化的な生活を将来にわたって確保することを目的に、良好で快適な環境の保全及び創造に関する施策を、総合的かつ計画的に推進しています。

今後の環境行政の推進に当たり、市民の皆さんの意見を反映させるため、渋川市環境審議会委員を公募します。

2 委員の職務

年間2回程度開催する「渋川市環境審議会」に委員として出席し、渋川市の環境行政等に関する事項について審議します。

3 委員の構成

審議会は、学識経験者や市民公募委員等20人以内で構成されます。

4 応募資格

応募日現在において、次の(1)～(4)の全てに当てはまる人

- (1) 渋川市内在住の18歳以上である
- (2) 渋川市の環境行政に関心がある
- (3) 渋川市議会議員、渋川市職員、渋川市のほかの審議会などの委員ではない
- (4) 平日の昼間に開催する会議に出席できる

5 募集人数 4人以内(選考あり)

6 任期 令和8年8月10日(月)～令和10年8月9日(水)(2年間)

7 会議回数等

- (1) 会議は年間2回程度を予定しています
- (2) 会議日1日につき6,100円を支給します
- (3) 委員の氏名や発言内容を公表することがあります

8 応募方法

所定の申込書に応募動機(自身の関心のある環境項目(自然環境、気候変動対策、環境保全活動など)をテーマに自分の考えなどをまとめた作文。400字以内・様式自由)を添えて、次のいずれかの方法で環境課へ提出してください。

- (1) 郵送・持参＝〒377-8501・渋川市石原80
- (2) 電子メール＝kankyou@city.shibukawa.gunma.jp

※申込書類は、市ホームページ、環境課、各行政センター、各公民館及び図書館にあります

9 応募期間 令和8年6月8日(月)～26日(金) (必着)

10 選考方法

応募時に提出いただいた「応募動機」のほか、年齢や男女の構成比を考慮して選考します。

選考結果は応募者全員に文書で通知します。

参考

渋川市環境審議会委員（公募委員を除く）

第1号 学識経験を有する者	
1	高崎商科大学准教授
2	医師（渋川地区医師会）
3	群馬県環境森林部中部環境事務所長
4	環境カウンセラー
第2号 市民団体及び各種団体を代表する者	
1	渋川市環境美化推進協議会
2	渋川市自治会連合会
3	渋川市女性団体連絡協議会
4	渋川商工会議所
5	しぶかわ商工会
6	渋川青年会議所
7	四社会代表
8	北群渋川農業協同組合
9	赤城橘農業協同組合
10	渋川市小中学校PTA連絡協議会
11	NPO法人渋川広域ものづくり協議会
12	赤城姫を愛する集まり

■問い合わせ先

市民生活部 部長 堀口 幸則（内線1100）

担当：環境課（電話0279-22-2114）

課長 入澤 仁（内線1140）

環境政策係長 後藤 愛（内線1146）

共催展「第23回渋川市民美術展」が開催されます

6月5日(金)から21日(日)まで、渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館で、渋川美術協会主催による「第23回渋川市民美術展」が開催されます。

渋川市在住者等が制作した日本画、洋画、彫刻などを一堂に展示し、日頃の創作活動の発表の機会とします。

1 目 的

渋川市民美術展は、渋川市在住者等の日頃の創作活動の発表の場を提供するとともに、市民等に芸術作品を鑑賞する機会を提供し、芸術文化活動の促進を図り、魅力あるまちづくりを推進するために開催します。

- 2 開催期間 令和8年6月5日(金)～21日(日) 午前10時～午後5時
※毎週火曜日(美術館休館日)を除く
※最終日の6月21日(日)は午後4時まで
- 3 会 場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
(渋川市石原6-1・渋川市役所第二庁舎1階)
- 4 観 覧 料 無料
- 5 展示作品 日本画、洋画、版画、彫刻
- 6 出 品 者 渋川市在住、在勤、在学または渋川市出身者で、16歳(高校生)以上の人
- 7 展示方法 全応募作品が展示されます
※計70点(予定)
- 8 授 賞 式
- (1) 開 催 日 令和8年6月14日(日) 午後2時～
- (2) 会 場 渋川公民館 講堂(渋川市石原6-1・渋川市役所第二庁舎1階)
- (3) 賞の授与 渋川美術協会会員の審査により、優秀作品には賞が授与されます
- (4) 賞の種別 渋川美術協会賞、渋川市長賞、渋川市議会議長賞、渋川市教育委員会教育長賞、渋川市美術館長賞、渋川市美術館友の会会長賞、上毛新聞社賞 ほか
- 9 主 催 渋川美術協会
- 10 共 催 渋川市教育委員会

参考

過去3カ年の市民美術展開催状況

1 令和5年度

- (1) 開催期間 令和5年6月9日～18日
- (2) 会場 渋川市役所第二庁舎 もみじサロン
- (3) 展示作品数 129点
- (4) 観覧者数 959人

2 令和6年度

- (1) 開催期間 令和6年6月7日～23日
- (2) 会場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
- (3) 展示作品数 81点
- (4) 観覧者数 1,198人

3 令和7年度

- (1) 開催期間 令和7年6月13日～29日
- (2) 会場 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 企画展示室
- (3) 展示作品数 68点
- (4) 観覧者数 735人

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟 (内線4930)

担当：美術館 (電話0279-25-3215)

館長 山賀 真奈美 (内線4936)

管理学芸係長 川野 篤志 (内線4937)

ゴールデンウィーク中の伊香保温泉の状況をお知らせします

令和8年度のゴールデンウィーク期間における伊香保温泉宿泊者数の調査結果をまとめたところ、調査期間（計8日間）における伊香保温泉宿泊施設全体の宿泊者数は、2万8,886人で、前年度と比べて4,390人増加（対前年度比117.9%）しました。

1 概要

渋川市は、大型連休における伊香保温泉の宿泊者数の動向を把握するため、ゴールデンウィークやお盆、年末年始の期間の入込状況をまとめています。

今回は、令和8年度ゴールデンウィーク期間における状況をお知らせします。

2 結果

調査期間（計9日間）における伊香保温泉宿泊者数の合計は、2万8,886人でした。前年度と比較して4,390人（対前年比117.9%）の増加となりました。

調査期間のうち6日間が休日や土曜日となり、5月2日から6日までが5連休となったことから、物価高騰により宿泊費や旅行先での消費額が上昇している中であっても、多くの宿泊客が訪れる結果につながったと思われます。

3 調査期間 令和8年4月29日(水)～5月6日(水)（8日間）

4 対象施設数 43宿泊施設

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 高橋 巧（内線4880）

観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

参 考

ゴールデンウィーク中の伊香保温泉宿泊者数の状況

令和8年4月29日(水)～令和8年5月6日(水)8日間

集計年度	日別宿泊者数(人)								合 計
	4月29日 (水)	4月30日 (木)	5月1日 (金)	5月2日 (土)	5月3日 (日)	5月4日 (月)	5月5日 (火)	5月6日 (水)	
令和8年度	2,578	2,868	3,369	4,448	4,765	4,765	4,392	1,701	28,886
増 減	462	656	848	1,200	313	281	354	276	4,390
対前年比 (R7との比較)	121.8%	129.7%	133.6%	136.9%	107.0%	106.3%	108.8%	119.4%	117.9%
増 減	223	611	714	1,148	97	2	216	424	3,435
対前々年比 (R6との比較)	109.5%	127.1%	126.9%	134.8%	102.1%	100.0%	105.2%	133.2%	113.5%
集計年度	4月29日 (火)	4月30日 (水)	5月1日 (木)	5月2日 (金)	5月3日 (土)	5月4日 (日)	5月5日 (月)	5月6日 (火)	期間合計
令和7年度	2,116	2,212	2,521	3,248	4,452	4,484	4,038	1,425	24,496
集計年度	4月29日 (月)	4月30日 (火)	5月1日 (水)	5月2日 (木)	5月3日 (金)	5月4日 (土)	5月5日 (日)	5月6日 (月)	期間合計
令和6年度	2,355	2,257	2,655	3,300	4,668	4,763	4,176	1,277	25,451

ゴールデンウィーク中の市有温泉施設の入館者状況をお知らせします

令和8年度のゴールデンウィークにおける市有温泉施設の入館者状況の調査結果をまとめたところ、全利用者は対前年度で572人増加（対前年度比105.5%）しました。また、売上は対前年度で81万1,840円増加（対前年比112.7%）しました。

1 概 要

渋川市は、大型連休における市有施設等の利用動向を把握するため、ゴールデンウィークやお盆、年末年始における市有日帰り温泉施設の利用状況を調査しています。今回、令和7年度のゴールデンウィークにおける調査結果をまとめました。

2 結 果

調査期間における全市有温泉施設の利用者は1万933人で、前年度と比較して572人の増加（対前年度比105.5%）、売上は717万9,900円で、前年度と比較して81万1,840円の増加（対前年度比112.7%）となりました。

調査期間中は天候に恵まれ、伊香保温泉への来訪者が増加したことが、伊香保温泉浴場石段の湯の利用者増（対前年比569人増）につながったと思われます。

3 調査期間 令和8年4月29日(水)～5月6日(水)（8日間）

4 対象施設（日帰り温泉施設）

- ・伊香保温泉浴場石段の湯
- ・小野上温泉センター

■問い合わせ先

商工観光部 部長 柴田 宏（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 高橋 巧（内線4880）

観光施設係長 石坂 綾子（内線4887）

参考

ゴールデンウィーク期間中の市有温泉施設入館者状況

令和8年4月29日(水)～令和8年5月6日(水)(8日間)

1 入館者数

施設名	(単位:人)						
	令和8年度	令和7年度	令和6年度	対前年度増減	対前年度比	対6年度増減	対6年度比
伊香保温泉浴場石段の湯	2,508	1,939	2,209	569	129.3%	299	113.5%
小野上温泉センター	8,425	8,422	7,279	3	100.0%	1,146	115.7%
計	10,933	10,361	9,488	572	105.5%	1,445	115.2%

2 売上額

施設名	(単位:円)						
	令和8年度	令和7年度	令和6年度	対前年度増減	対前年度比	対6年度増減	対6年度比
伊香保温泉浴場石段の湯	2,150,930	1,645,300	955,850	505,630	130.7%	1,195,080	225.0%
小野上温泉センター	5,028,970	4,722,760	3,927,830	306,210	106.5%	1,101,140	128.0%
計	7,179,900	6,368,060	4,883,680	811,840	112.7%	2,296,220	147.0%

※令和6年度及び令和7年度の調査期間も4月29日から5月6日まで(計8日間)です。
 ※小野上温泉センターの売上額について、令和3年度から食堂の売上げは別集計にしているため除いています。
 ※宿泊施設SUNおのがみは、令和6年3月17日から休館中のため対象施設から除外しています。